



● 感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎) ●

感染性胃腸炎は、主に嘔吐や下痢、発熱といった症状を引き起こす病気です。急な下痢は感染性胃腸炎が原因であることが多いです。ウイルスや細菌への感染が起こる病気で、それぞれウイルス性胃腸炎、細菌性胃腸炎と区別されます。



色とりどりの葉が舞い落ちる季節となりました。この時期になると乾燥しやすくなり、感染症が流行しやすくなります。加湿や換気をして体調管理には十分、気をつけていきましょう。今月は、感染性胃腸炎についてお知らせ致します。

● 消毒液の作り方 ●

- ・ 家庭用塩素系漂白剤で衣類や部屋を消毒しましょう。
- (衣類) 1ℓの水に対して塩素系漂白剤を20ml 入れる (0.1%)
- (部屋) 2.5ℓの水に対して塩素系漂白剤を10ml 入れる (0.02%)



ウイルス性胃腸炎

- ・ 感冒性嘔吐症
- ・ 感冒性嘔吐下痢症
- ・ 流行性嘔吐下痢症
- ・ 冬期乳児嘔吐下痢症
- ・ 嘔吐症・下痢症

細菌性胃腸炎

- ・ 食中毒などの胃腸炎



・ 感染性胃腸炎にはさまざまな呼び名があります。病名は異なりますが、すべて感染性胃腸炎になるので、症状が嘔吐だけだったり、下痢だけでも感染するので、早めに受診をしましょう。

ロタウイルス

～主な症状～

- ・ 下痢と嘔吐の他、発熱。
- ・ 白色で酸っぱい匂いの便が出る

～潜伏期間～

- ・ 2～3日



ノロウイルス

～主な症状～

- ・ 下痢と嘔吐の他、吐き気、微熱。
- ・ 感染力が強い。

～潜伏期間～

- ・ 1～2日



アデノウイルス

～主な症状～

- ・ 発熱、嘔吐、下痢、腹痛。
- ・ 感染力が強い。

～潜伏期間～

- ・ 1～2日



あうちでケア

- * おう吐が落ち着いたら、水分補給をしましょう。
- * 便のようすを見ながら、消化のよい食べ物を少しずつ与えましょう。
- * 症状がひどいときは、入浴を控えましょう。
- * 便やおう吐物は、マスクや手袋を着け、適切に処理しましょう。



『手洗い』『うがい』は感染症を防ぐ為に効果的です。正しいやり方を身につけて感染を防ぐ基本としてこまめにする習慣をつけましょう。